

## 武漢事務所週刊ニュース（2014年9月6日～12日）

### 韓国食品フェアは今月12～14日に開催

9月11日 湖北日報

9月12日から14日にかけて「韓国農林畜産食品部」と「韓国農水産食品流通公社」の共催による韓国食品フェアが、武漢で開催される。

9月12日、シャングリラホテルで販路開拓のため、酒類や乳製品、健康食品等を扱う韓国の輸出企業が、武漢の販売企業と輸出商談会を行う。中部地区の小売業者との商談会を通じて韓国の食品を武漢市場に売り込む。

また、9月13日から14日にかけて武漢世界城光バレー歩行者天国の広場で韓国食品フェアや韓国の文化を体験できるイベントが行われる。会場では「鮮・レジャー・暢・寿」をテーマに、4つのゾーンに分けて展示している。水産品館では海藻パックなどを使った韓国女性の美肌についてレクチャーを行い、文化体験館では韓国の伝統衣装を試着体験することができる。

### 武漢で「100万本ひまわり展」が開催

9月12日 湖北日報

本日、「100万本ひまわり展」が東西湖のチューリップ園で盛大

に開催される。

2013年、2014年に東西湖チューリップ園で春季チューリップ祭を2回開催し、いずれも成功裏に終えた。観光資源を最大限に活用するため、武漢市林業グループは「春はチューリップ」、「秋はひまわり」の花見プランを打ち出す。園内には、メインのひまわりの他に、百日草やバーベナ、コスモスなどの花も栽培され、総面積は3万㎡という。

武漢林業グループ有限公司主催による今回の花展覧会は、10月中旬まで開催され、入場料は一人60元(約1140円 1元=19円で計算)になる。



ひまわりの様子